

日刊 發行編輯人 川崎文治 本社同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定部金貳錢 廣告五錢 印刷費五錢 郵税五錢 送料五錢 日刊休 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日七月二

躍進!

品質優秀なる
イワキ石鹸
半打入 五拾錢

一月三十一日より向ふ一週間は聯合賣出し中に付二箱に對し福引券を差上けます

ツルヤ
電話百四十番

看護婦派出所

の求めに應ず
平看護婦會
電話三〇七番

舊正大興行

八日替り

マキノプロ超特作
勝見庸太郎主演
片岡千恵藏特別助演
天保六佳選

河内山と直侍

十二卷
山本禮三郎、河上君江、森悦郎、浦路輝子助演

チャンドウイック社特作品
カレンランテイス氏主演
クララキートン嬢助演

競争鐵蹄萬里

大活劇
大帝キネ特作
市川百々之助熱演

劍狂時代

前篇
嵐璃徳、南愛子助演

料 金 特等五十錢、一等四十錢、普通席三十錢
高級有聲座

正札堂

正札堂の初賣

舊正月二日ヨリ三日間

金百以上
同五〇
同三〇
同二〇
同二〇
同二〇

絹朱子表二重廻
朱子表二重廻
モデリ外套
黒モデリ外套
上等メリヤス又はナフトル着尺一枚
メリヤスシャツ又は名入大風呂敷

普通景品外
特別景品トシテ先着拾人マデ貳拾円以上
御買上御客様ニ限リ上等モデリ外套又ハ
オーバー一枚ツ、進呈

賣安賣早

肉聲其まの高級
ビクターレコード枚1.50錢
日本物と音楽
蓄音器針は
ビクター針先 35錢
一度御試聴下さい

蓄音器・貴金屬
會田時計店
平町四(電三六三)

種々儲蓄
寒暖計
関内藥局
電話四〇番

吉田眼科醫院

平町一丁目 電話四〇五番

福引景品附大賣出し

何卒御早く御来店の程御待申して居ります
御買上金壹圓毎に福引券一枚ツツ進呈
期日舊正月二三日の二日間

壹等 上等洗朱尺二會席繕 拾枚
貳等 上等洗朱金蒔繪付吸椀拾人前
參等 上等カーテン付本箱及尺七鏡臺
四等 三枚引鏡臺及上等黒塗衣桁
五等 洗朱上等蒔繪付吸椀五入前
溜塗上等目引長手盆
殘全部實用品進呈

尙當日は御混雜致しますから商品切手を發行致します

當日特賣品の一部(會席膳、吸椀、汁椀、食卓、飯鉢、日常使膳、丸盆、鏡臺、贈答御祝引物)

和久井屋漆器店

平町一丁目 電話四〇五番

舊正月二日吉例

大景品附初賣出し

大巾ネル切大廉賣
三井吳服店

お買物はどうぞ三井へ(開店午前一時)
午前五時マデ景品ノ外ニ福袋呈上

市價壹圓

ノモノタツタ

金五十錢
金六十錢

刊夕ヤ

燦然たる大珠寶篇

新春特別大興行

松竹キネマ蒲田超特作大映畫
入山、磐城兩炭礦を背景とせし
主演……岩田祐吉、川田芳子……

不滅の魂

堅坑三千尺下れば地獄……野郎ヤツタナ
末は廢坑のヨ……土となるよ……野郎ヤツタナ

阪妻プロ太奏總動員 阪東妻三郎主演
監督……池田富保
主演……河部五郎 其他幹部

天竺草子

大地二度怒れば吾等の生命と衣食を絶つとか

九日 舊元日 晝夜入替 日活 松竹
替り 三四日 公開料通 高級 平館
電話四六六

來る二月十一日舊正月二日三日は
吉例に依り初賣祝ひとして景品呈上
五丁目 金光堂

二日市景品付大賣出し

舊正月二日午前一時より午後六時まで
當日御買上の方にもれ無く景品呈上

先着百名様に限り吉例により
御穿出鯛を呈上致します

福袋一袋五十錢 貳百袋限り提供
(但し福袋には景品は附きません)

松本の商品券を御利用下さい
一年一度の奉仕的賣出し是非お早く御
来店の程を……

目 丁 四 町 平
ヤ ト モ ツ マ
番 四 一 二 話 電

釘本幹事長の失態

根本派漸次優勢

大島派運動方法を一變す

愈々時日切迫したる本縣多額納税議員補缺戦は走馬燈の如く目まぐるしい白熱戦を演じてゐるが根本、大島兩候補共に悲壯なる覺悟を以て連日各方面の有権者を歴訪して

活動し

てゐるが大島派は數日前釘本幹事長が例の小細工根性を發揮して獨りよがりの自慰的の聲明書めいた推薦状を若松政戦の途上など、全く自己に幻滅したものを各有権者に配付した爲に全縣下の有権者中大島氏に同情してゐた者さへその餘りに見え透えた却て反感を抱く者續出するの狀態に陥り流石の大島氏もこれには當惑したらしいが若にこれを挽回策に努めてゐるらしくそれからあらぬか七日朝に至り同氏の運動

小細工

に憤慨して却て反感を抱く者續出するの狀態に陥り流石の大島氏もこれには當惑したらしいが若にこれを挽回策に努めてゐるらしくそれからあらぬか七日朝に至り同氏の運動

諦めた大島派

石城郡より引上

多議選舉白熱化する

貴族院議員補缺選舉も愈々十三日に迫り根本派は六分の勝味を有してゐるが奇策縦横目的の爲め手段を選ばざる民政黨に於ては根本派に對しあらゆる好策を弄して根本派の敗北を計畫してゐるに對

手具ヌヒいて待つ

二日の賣り初め

極て慌しく終始する

平町の舊歲末年始氣分

いよくあす一日で舊の正月元日である新の歳末よりも慌しいこの節季師走に直面積して掉尾の一大活躍を企畫された各商店の歳末賣出しも早きは昨日限り遅きも大体今日を以て打切りとなつて

半宙を

飛ぶ人の足どりにはこの一兩日ならでは見られぬ年の瀬の慌しさは見ゆるもの、一面を、ろに近く年のさびしさが時節

てゐる鈴木堅助氏が、次氏又その補佐役をなしてゐる關係上民政黨は如何に努力をなすもなん等効なく十五名の有権者中大平陸四郎を除く外は全部政友派に屬してゐること、民政黨も全く手の下しやうなく匙を投げてゐる有様であるが

小名濱測候所開設

十八年來の現象

蚊の涙程降た六日夜迄

天地の物乾き切つてかせひきと火事ばかりが滅切ふえた處へ六日夜の雨は早魃になやむ田植時のそれにもおとらず真に一滴千金といふ處であるがその量僅に一ミリ即ち

北支那の雨量統計

例年に比し〇九だ

歴が依然衰へず大陸の旋風線が南海岸を通過する事が少く反對に日本海を通過したためで會津福島方面に降雪量が多かつた反對に當方面は雨が少かつたわけである尙石城地方最近の平均温度は

坪當り

二升〇一勾三といふ情ない分量しかもこれが先月十五日にふつた一ミリ七(三升一合一勾)以來初めて雨と來てゐるからかわき切つた森羅萬象を潤すべく餘りに蚊の涙と申すべきである斯くて

既往寒

卅日の降雨量は合計して僅に二ミリ一即ち三升八合四勾にすぎずしてこんな雨の少かつた事は小名濱測候所開設十八年來の事であるといふ最も少かつた大正十三年の一月でさへ尙三ミリ二即ち五升八合五勾今年の正月の雨の少かつたのは

鑛業稅滯納

石城で七千圓

石城郡内の各炭礦會社及個人より客臘中平稅務署に納付すべき筈であつた鑛業稅總額二萬七千三百六十圓六十錢中今日まで納付済みのもの二萬二千二百六十一圓で

陸會賣出し

盛會に終了

幸運者氏名(特等)田町明雲堂、川前佐藤三郎、(一等)城山、古畑、田町鳥海菊五郎、搔樋小路原醫院(二等)田町

募集

文藝其他投稿を募集します高島屋、平瀨保養館内郷江連、白銀菅野、田町吉田屋内郷齊藤其他

三丁目の

賣出し日延べ

平町三丁目聯合福引大賣出しは七日迄で終了する筈であつたが連日の大盛況なので更に三日間の日延べとなり来る舊三十日迄新二月九日迄開催する事になつた

いれし豊漁

雨量少なき爲め

濱通りは數日前からいわしが何十年來にない豊漁で各漁港はいわしを満載して歸る漁船で埋まり各濱はいわしの山を築き流石に漁師も感分に困り干いわしに一部をあて他は全部魚肥製造に向けて居るこの珍しい豊漁を見たのは何十年になく雨

何十年來なき

例によつて凄じいものがあからこの方の賣上げはその事實において歳末賣出しを凌ぐ事萬々の筈と觀られてゐる

畫一的

なものでなく各自出来るだけの奮發をして日頃の客は一人残さず吸収しようとする意氣込み

割合に

は人の出足をとらざる總じて聊か手持不沙汰を感じたもの、如くである、而も各町内の比較をせらるゝが辛さの負けおしみからその賣上げ高に至つては商賣上極秘親展の取

明日の天気 晴天氣
報豫氣天 時々曇り